

摂食・嚥下障害者  
の  
在宅支援に必要な連携

(医) らぽーる新潟 ゆきよしクリニック  
言語聴覚士 池浦一樹

## 今日皆さんに伝えたい事

---

- ・ 言語聴覚士を知ってほしい
- ・ 在宅の現状を知ってほしい
- ・ もっと歯科医師と話しをしたい

## 今日の要点



在宅摂食嚥下障害者の支援の環



実際の口腔内



実際の連携の報告

## 今日の要点



在宅摂食嚥下障害者の支援の環



実際の口腔内



実際の連携の報告

言語聴覚士・・・？

# 言語聴覚士法

---

法律第百三十二号（平九・一二・一九）

第一章 総則（第一条・第二条）

第二章 免許（第三条一第二十八条）

第三章 試験（第二十九条一第四十一条）

第四章 業務等（第四十二条一第四十六条）

第五章 罰則（第四十七条一第五十一条）

## 第四十二条

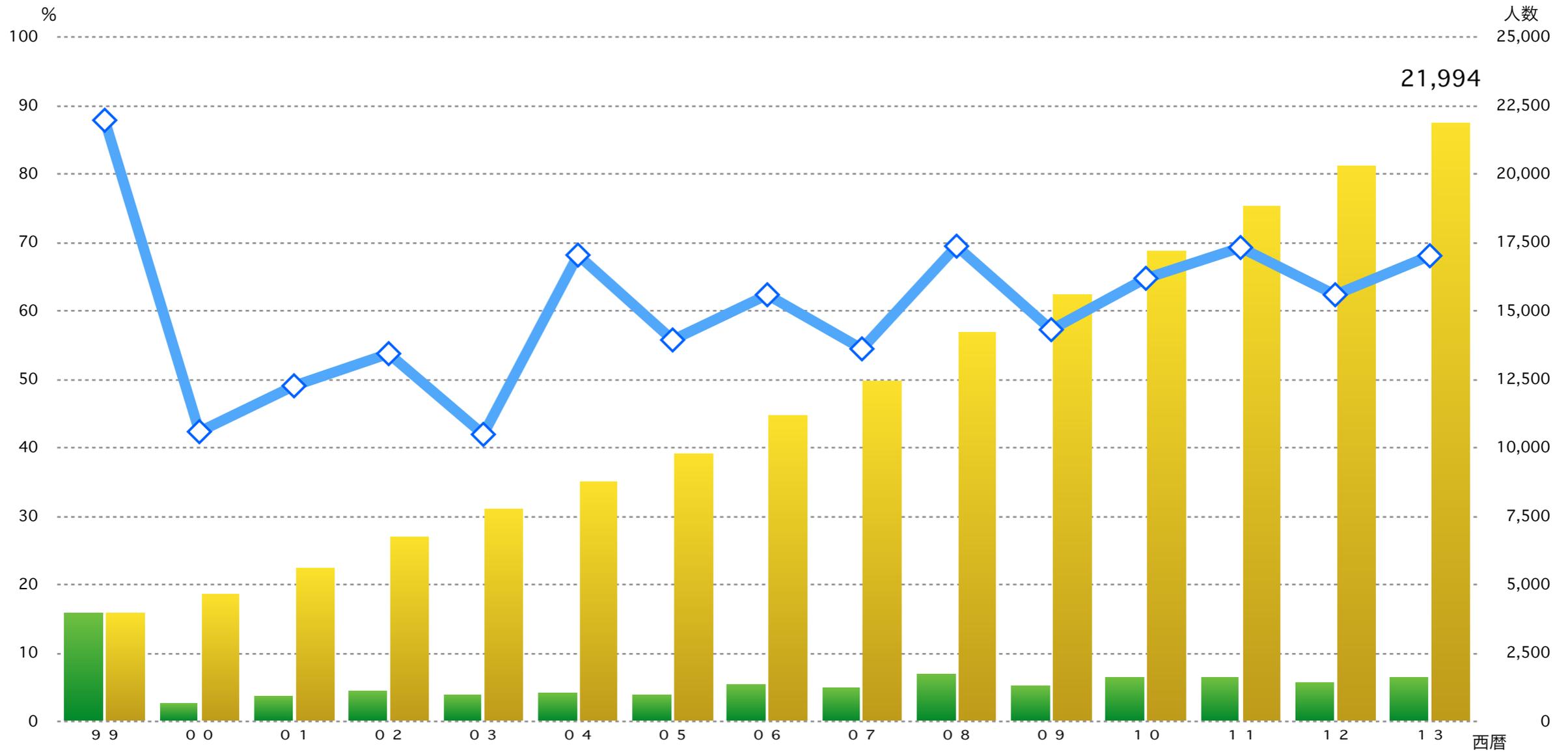
言語聴覚士は、保健婦助産婦看護婦法第三十一条第一項及び第三十二条の規定にかかわらず、診療の補助として医師又は歯科医師の指示の下に、嚥下訓練、人工内耳の調整その他厚生省で定める行為を行う事を業とすることができる。

## 第四十三条

言語聴覚士は、その業務を行うに当たっては、医師  
歯科医師その他の医療関係者との緊密な連携を図り  
適正な医療の確保に努めなければならない。

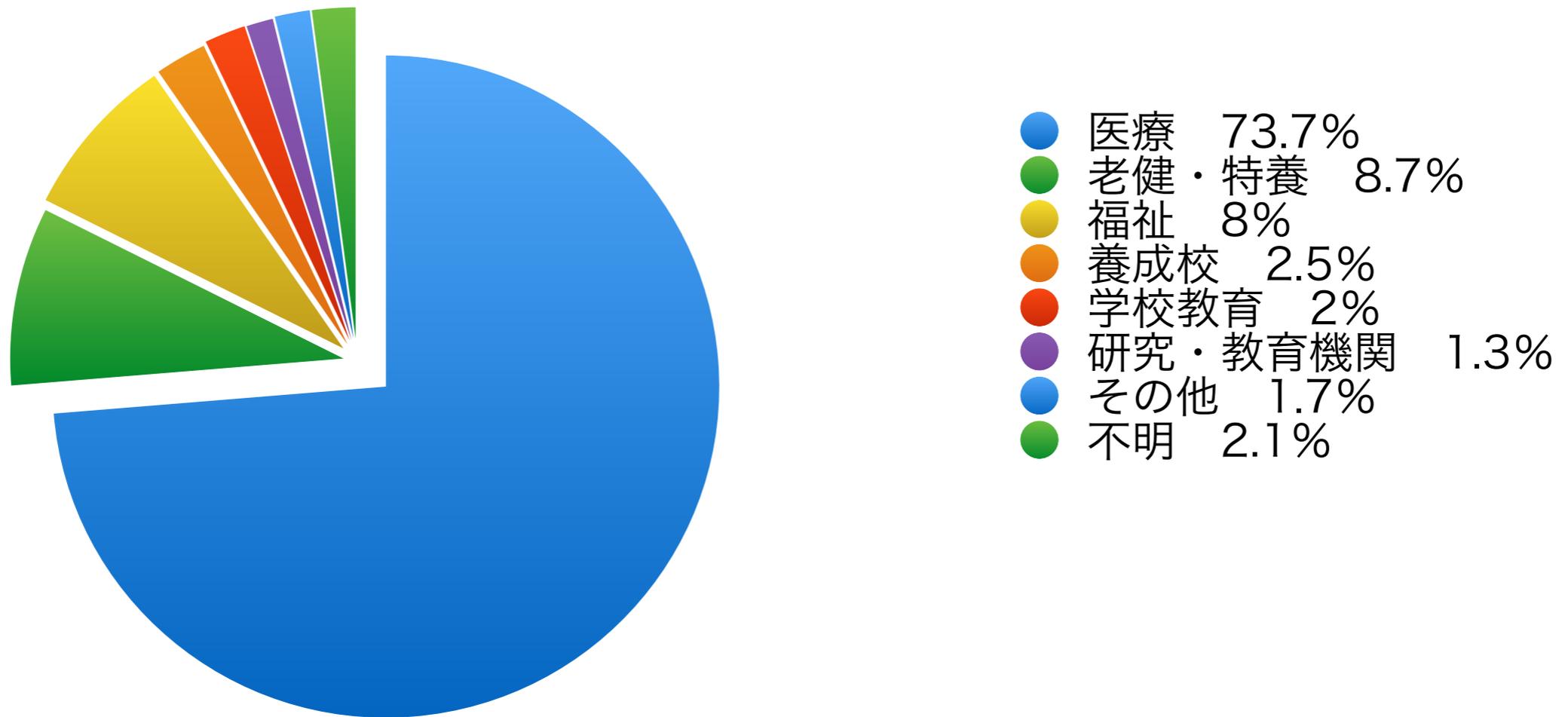
# 言語聴覚士の推移

◇ 合格率    ■ 合格者数    ■ 累積数



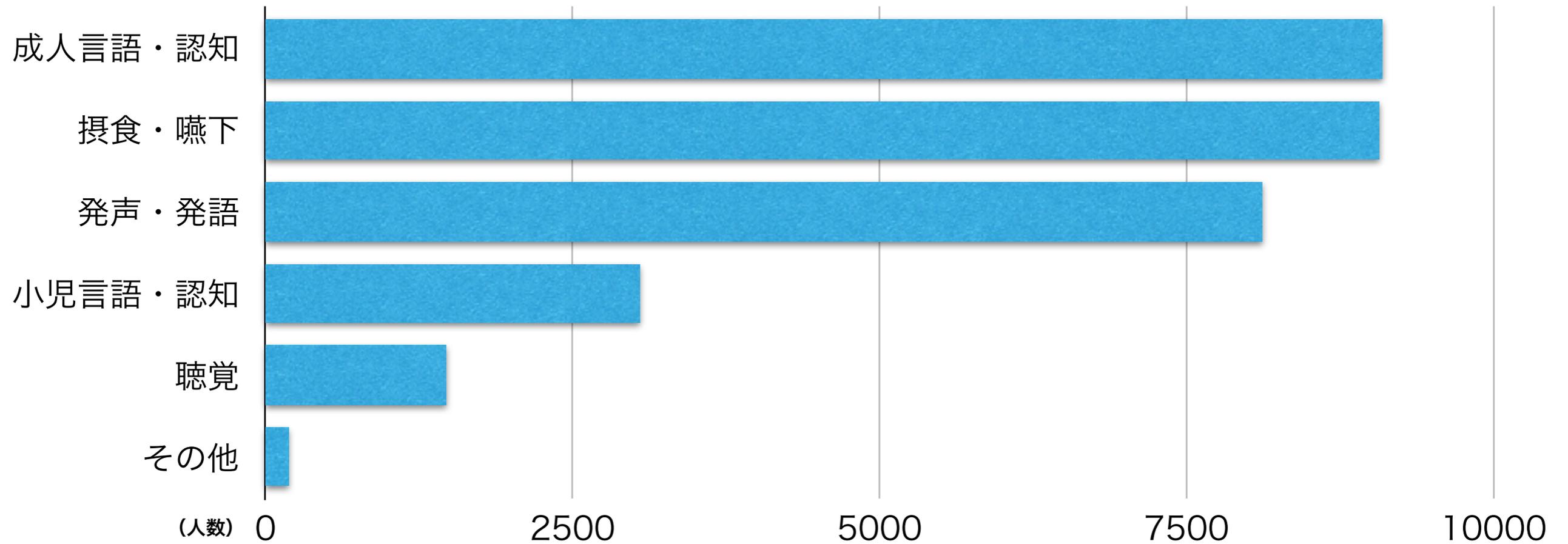
# 言語聴覚士の所属機関

---



一般社団法人 言語聴覚士協会ホームページより資料作成

# 対象としている障害



# 話す、聞く、食べるのスペシャリスト

---

言語

聴覚

嚥下

## リハビリテーション療法士

理学療法士 (PT:physical therapist)

作業療法士 (OT:occupational therapist)

言語聴覚士 (ST:speech therapist)

2014.4.26 地域連携シンポジウム



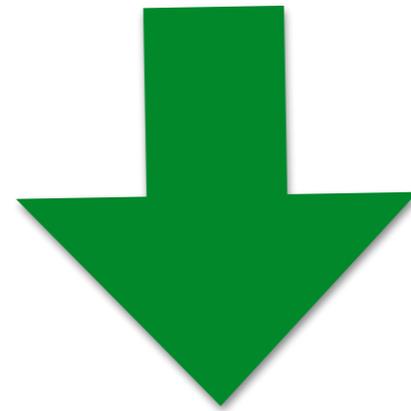
# 「おいしく食べる」

## 行為の達成には…？

---

- 口腔機能
- 口腔内環境
- 意欲、食欲
- 全身状態の管理
- 姿勢
- 食具の選定
- 家族指導
- コミュニケーション
- …

「おいしく食べる」を支援する



阻害する3つの壁

---

- ・ 連携の壁
- ・ 視覚的な壁
- ・ 診断基準の壁

# ① 連携の壁

## 「連携をとる」

【読み方】：れんけいをとる

【別表記】：連携を取る

【意 味】

ある個人や組織、情報システムなどがそれぞれ互いに協調し機能する事を指す表現。「連携する」「連携を図る」などとも表現される。

# 「家に帰る」ということ



=



=

ケアマネ  
医師  
看護師  
歯科医師  
リハ療法士  
相談員  
歯科衛生士  
介護支援専門員

医師…？

歯科医師…？

看護師…？

歯科衛生士…？

理学療法士…？

作業療法士…？

言語聴覚士…？

ケアマネジャー…？

相談員…？

ショートステイ…？

通所リハビリ…？

介護支援専門員…？

通所介護…？

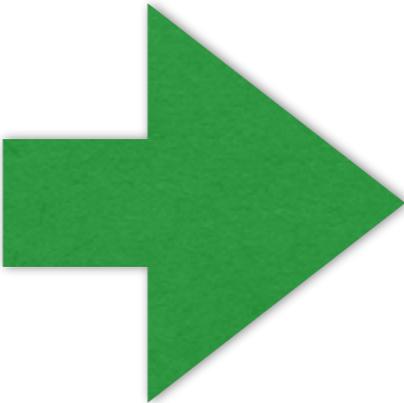
…など

## ② 視覚的な壁

2014.4.26 地域連携シンポジウム



2014.4.26 地域連携シンポジウム

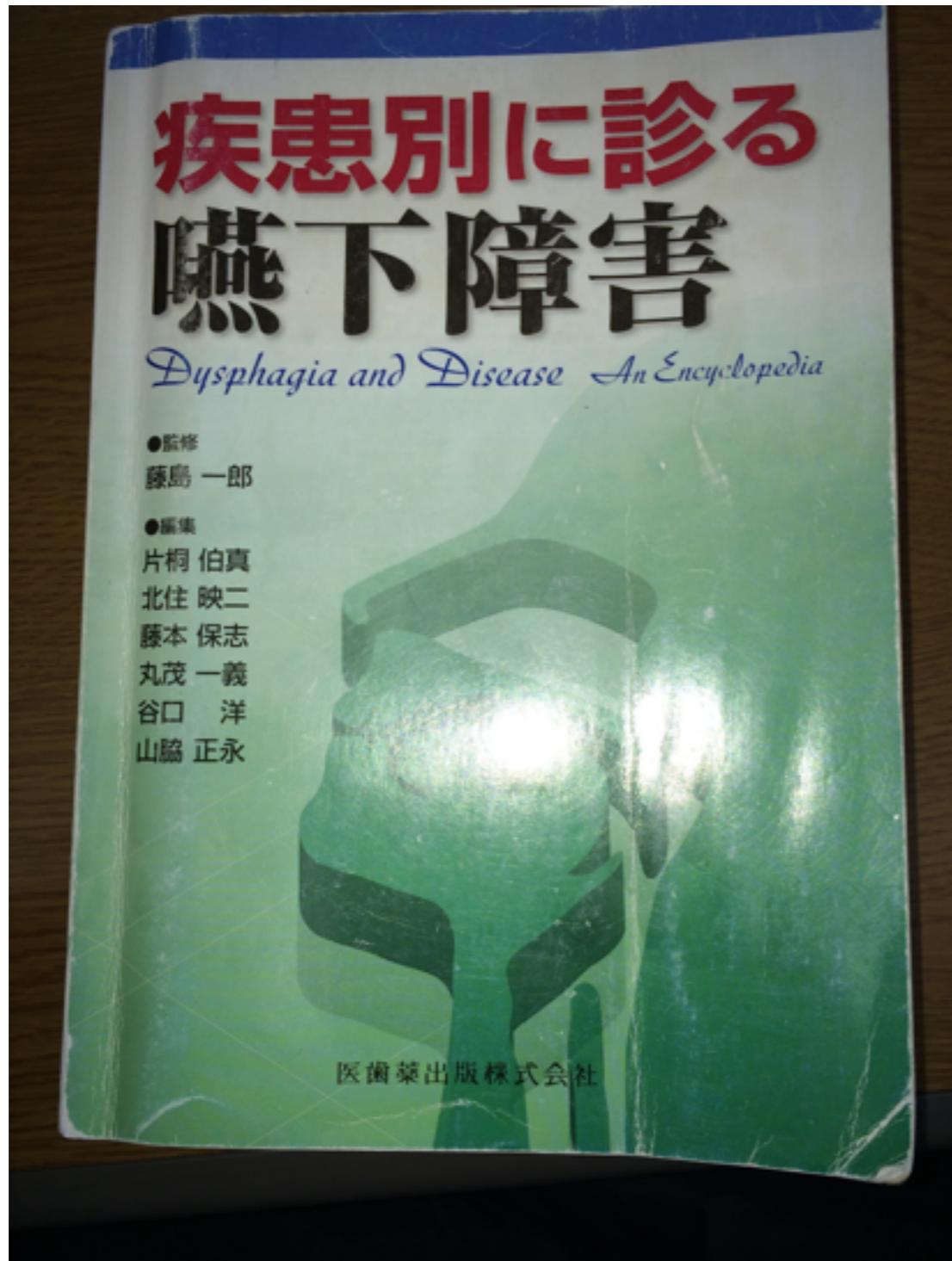


口腔内…もしくは咽頭・喉頭内は

見えない…！

言わない…！

# ③ 診断基準の壁

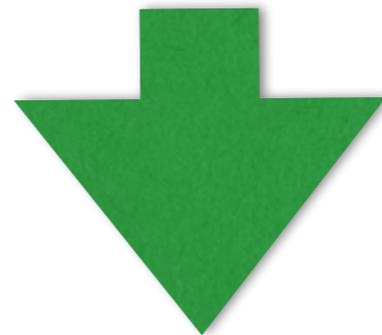


## 藤島 一郎 先生

嚥下障害そのものの罹患率や有病率を知る事はきわめて大切であるが、これを調べることはきわめて難しい。健常人でもむせる事はあるし、むせない誤嚥という問題もある。何をもって嚥下障害と診断するかという診断基準が曖昧であるためである。（中略）わが国における嚥下障害の頻度を質問紙を用いて調査したところ65歳以上の健常高齢者1,312人で13.8%に嚥下の問題があった。

## 小括

- ① 実はスタッフ同士に溝がある。  
(どこで、どんなサービスを行っているのかわからない)
- ② 口腔内は見えない
- ③ 明確な診断基準がない



摂食・嚥下障害者の支援は十分なされているのか？

## 今日の要点



在宅摂食嚥下障害者の支援の環



実際の口腔内



実際の連携の報告

2014.4.26 地域連携シンポジウム

**これはフィクションです**

2014.4.26 地域連携シンポジウム







2014.4.26 地域連携シンポジウム





2014.4.26 地域連携シンポジウム

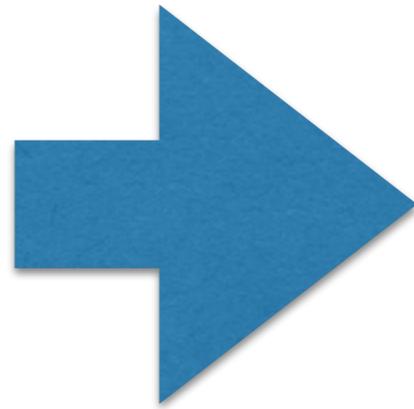




2014.4.26 地域連携シンポジウム



## 口腔ケア前



## 口腔ケア後

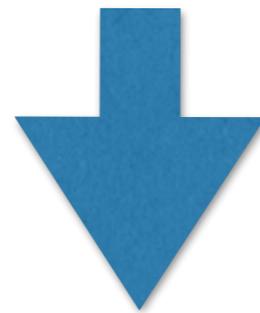




ほんの一部です

## 小括

- ① 他人に口腔内は見せたくない
- ② 口腔内は見えない
- ③ 医療、介護の現場から口腔内環境は  
とりのこされている？

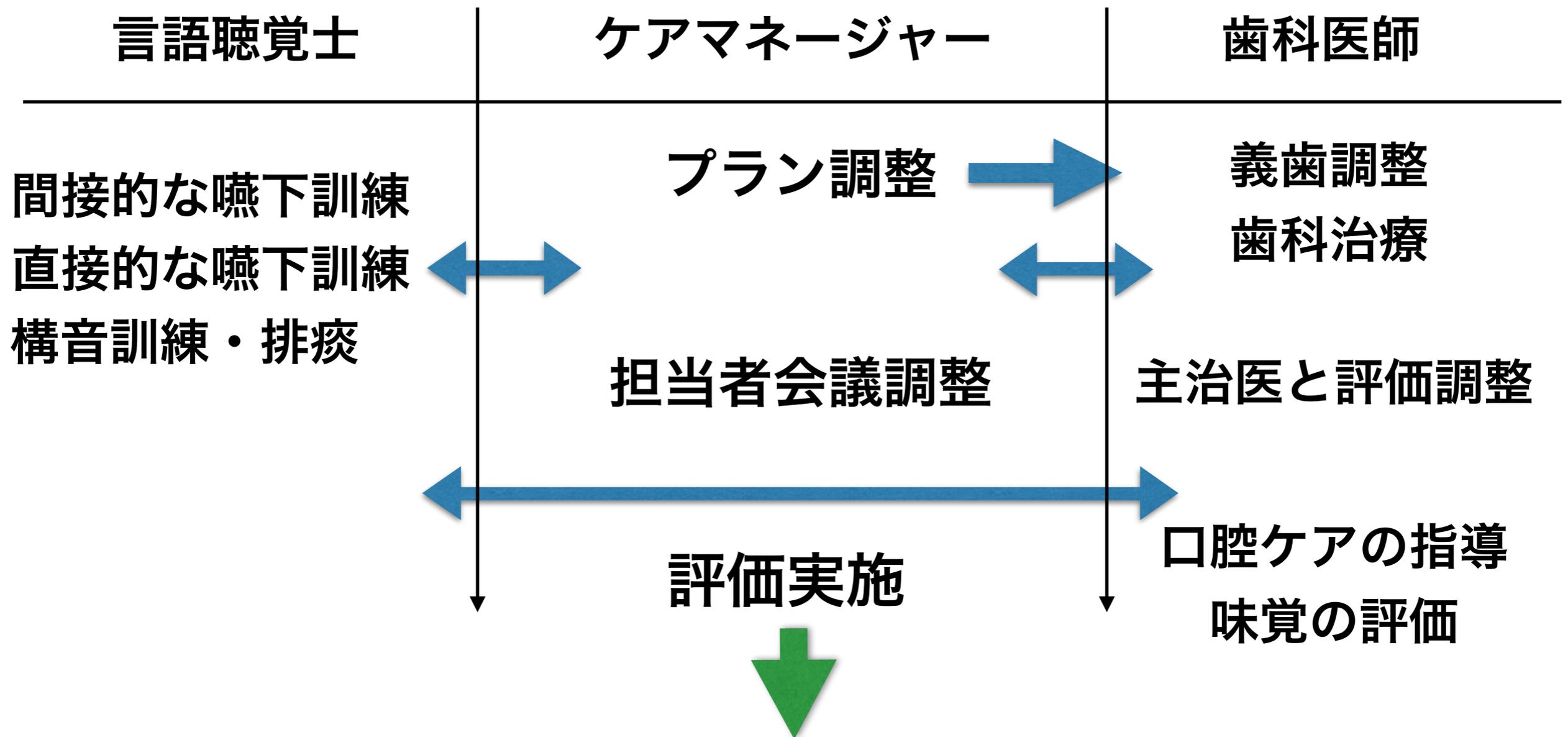


これが在宅の現状です

## 今日の要点

-  在宅摂食嚥下障害者の支援の環
-  実際の口腔内
-  実際の連携の報告

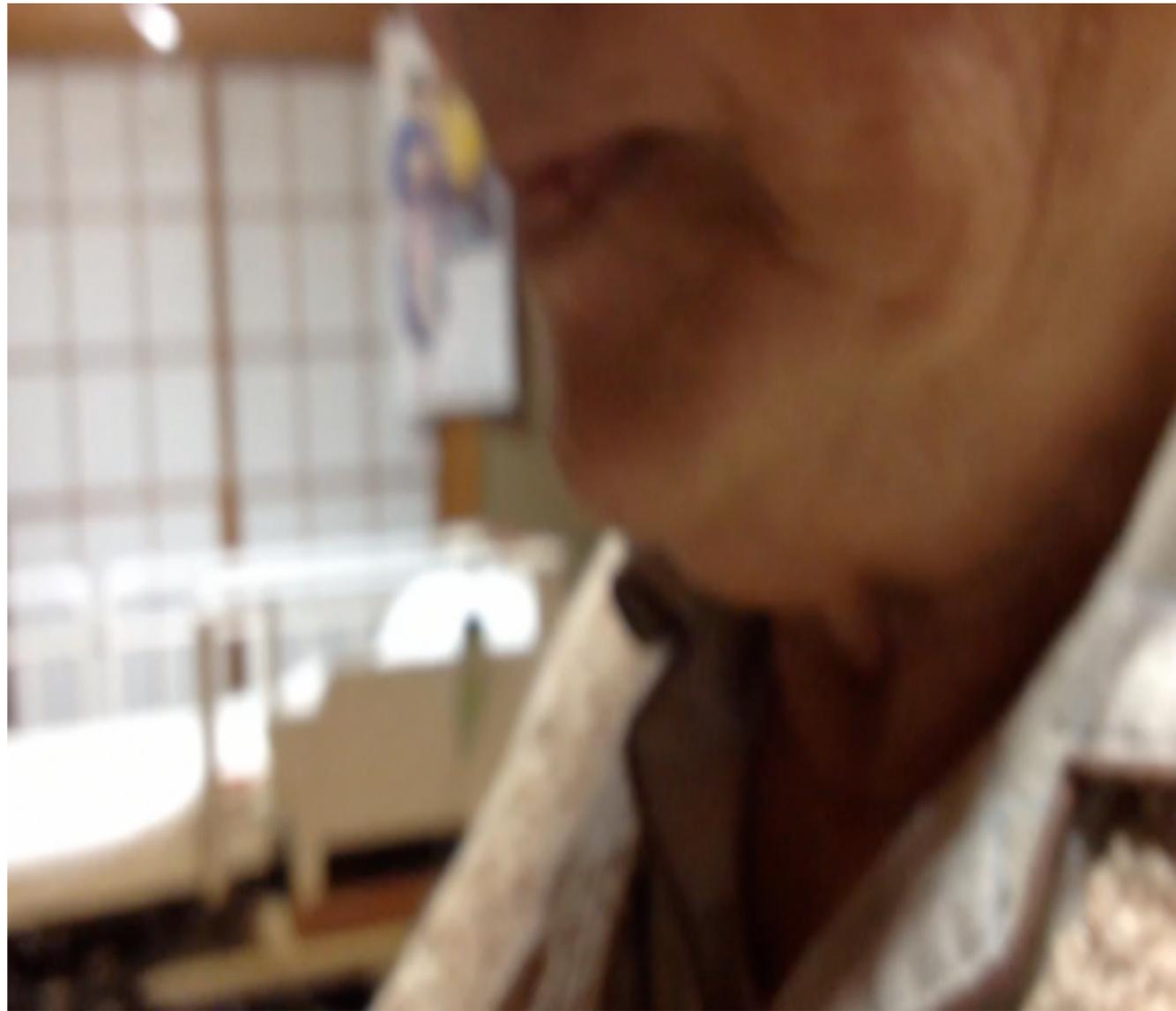
Aさん（80歳代 多発性梗塞 要介護5 肺炎により胃瘻造設）



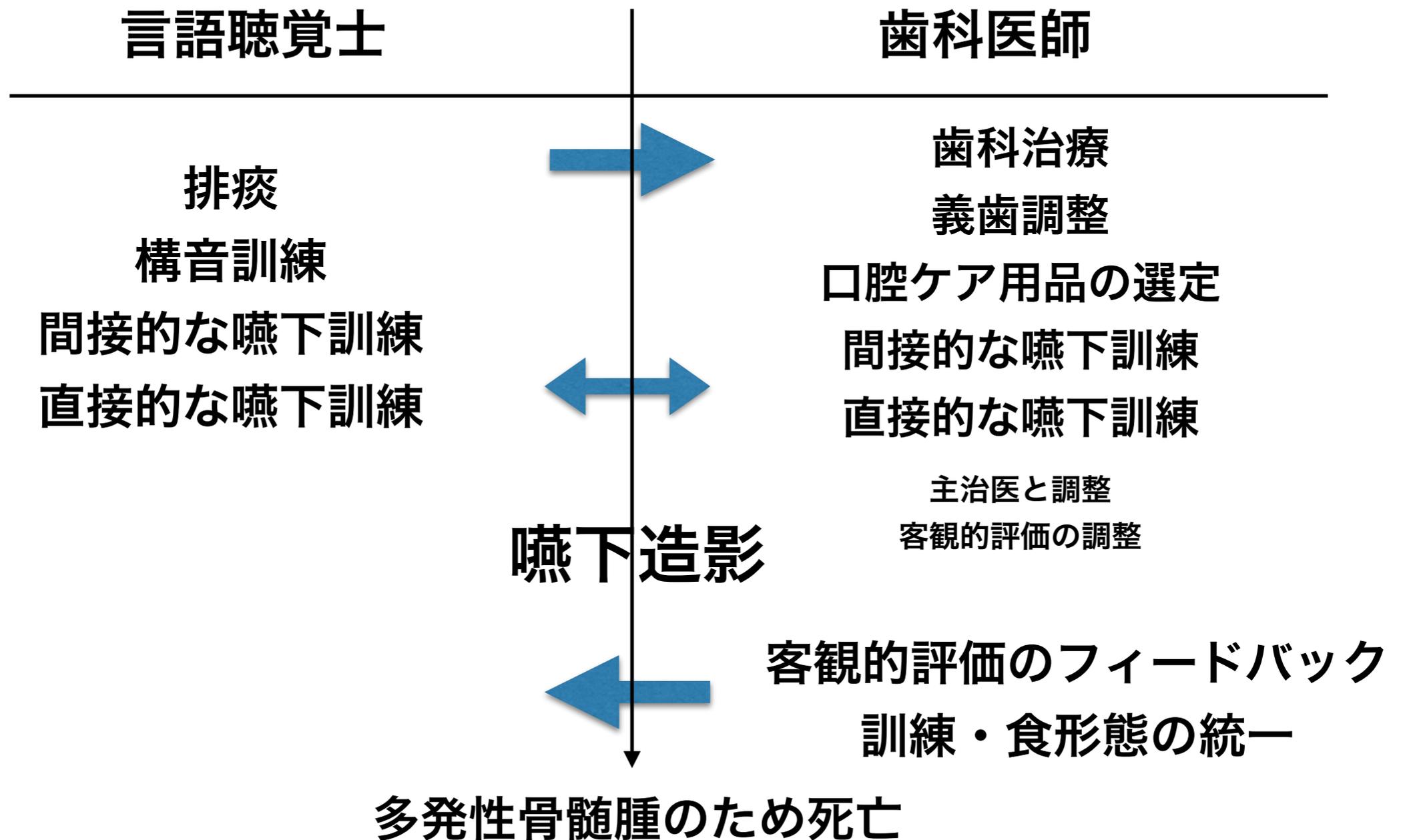
毎日飲んでいた物が誤嚥の危険性があった

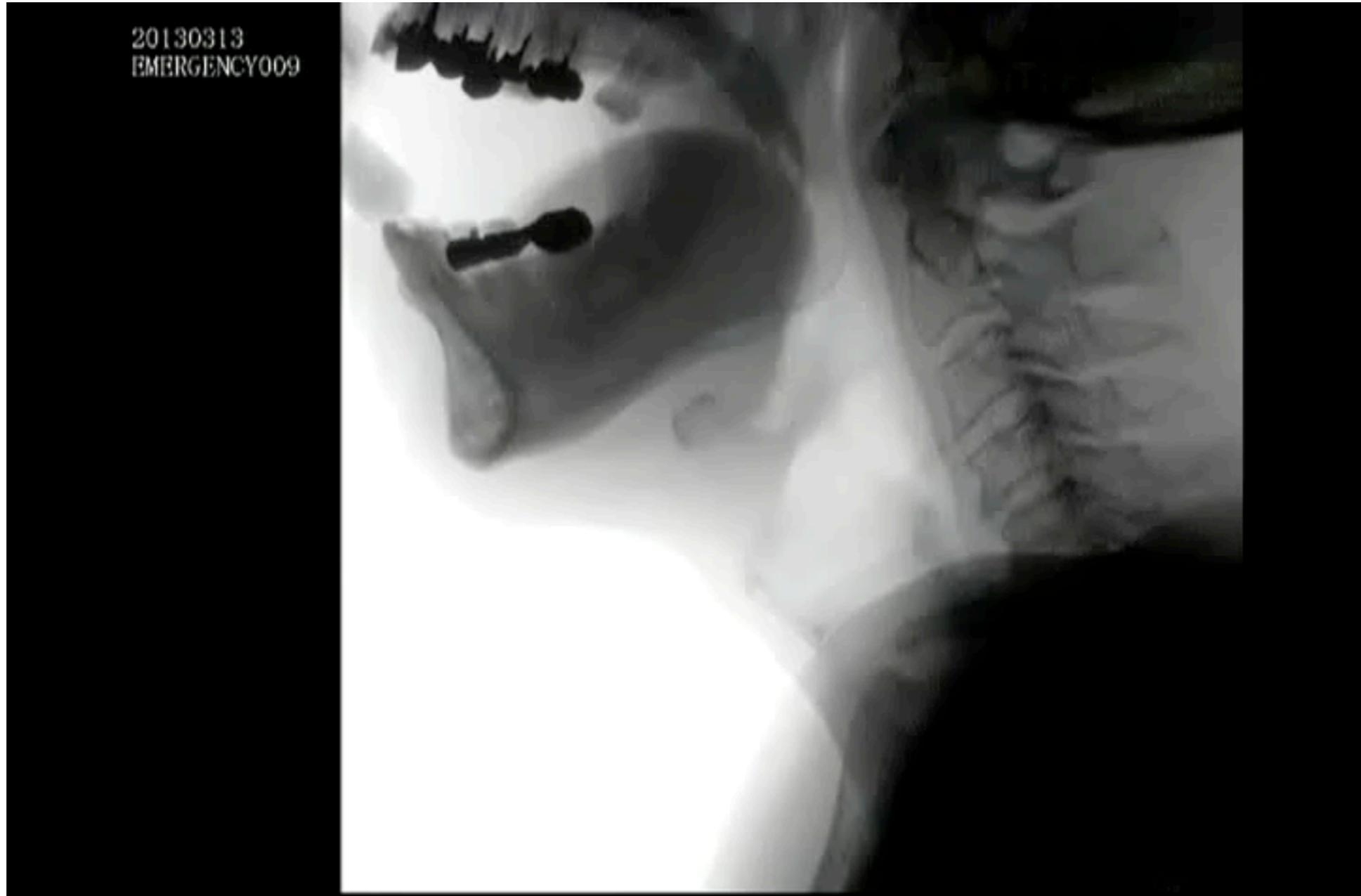
2014.4.26 地域連携シンポジウム

## 食形態・姿勢を再検討した現在



Bさん (60歳代 脳幹梗塞 多発性骨髄腫 胃瘻造設後退院)





**水分とろみ無し以外の食形態は摂取可能**

# 小括

---

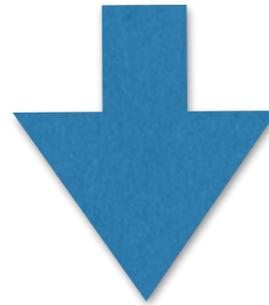
## 共通点 「顔の見える関係」

---

- **仕事分担ができた**
- **連絡がスムーズに行えた**
- **出来る事と出来ない事を明確にする事ができた**

## まとめ

「 口腔内 」 = 消化器系の入り口



**第一に取り組まなければ行けない課題**

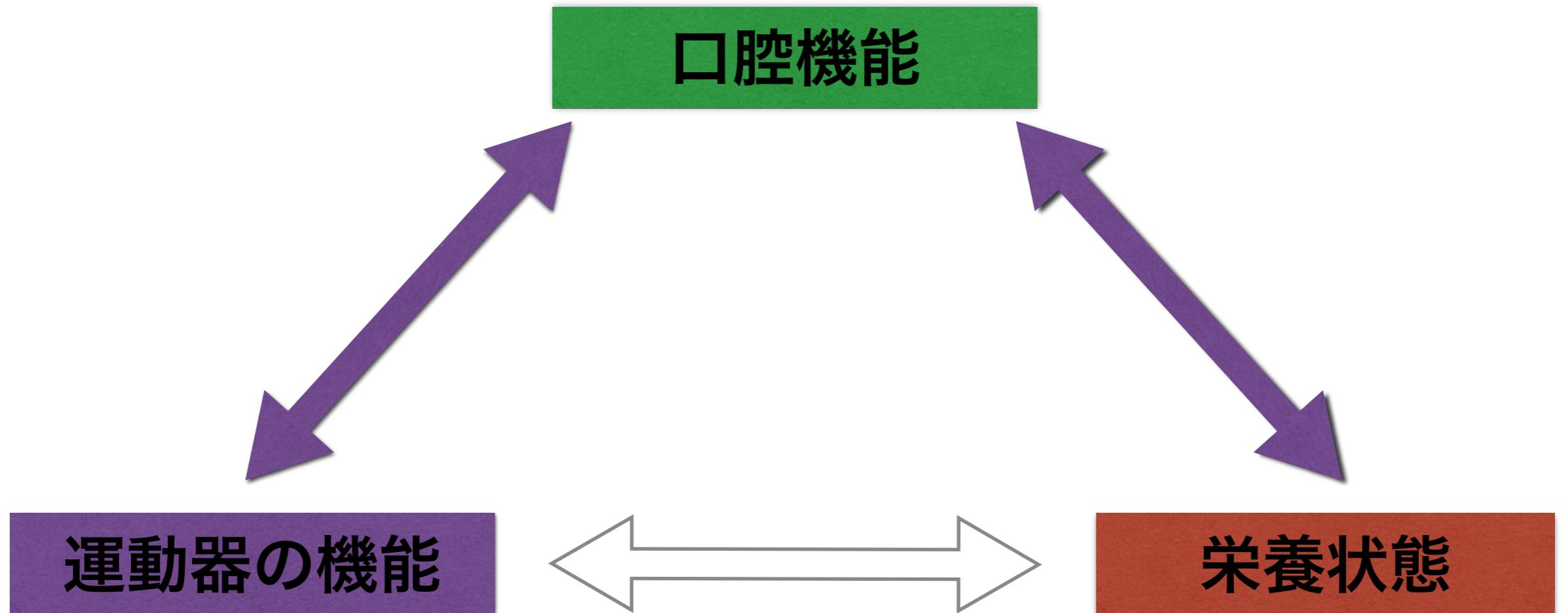
## 在宅では…

- **口腔内汚染者**
- **義歯が合わず使用している**
- **痛みを我慢して食事をしている**
- **義歯装着している事すらわからない**

---

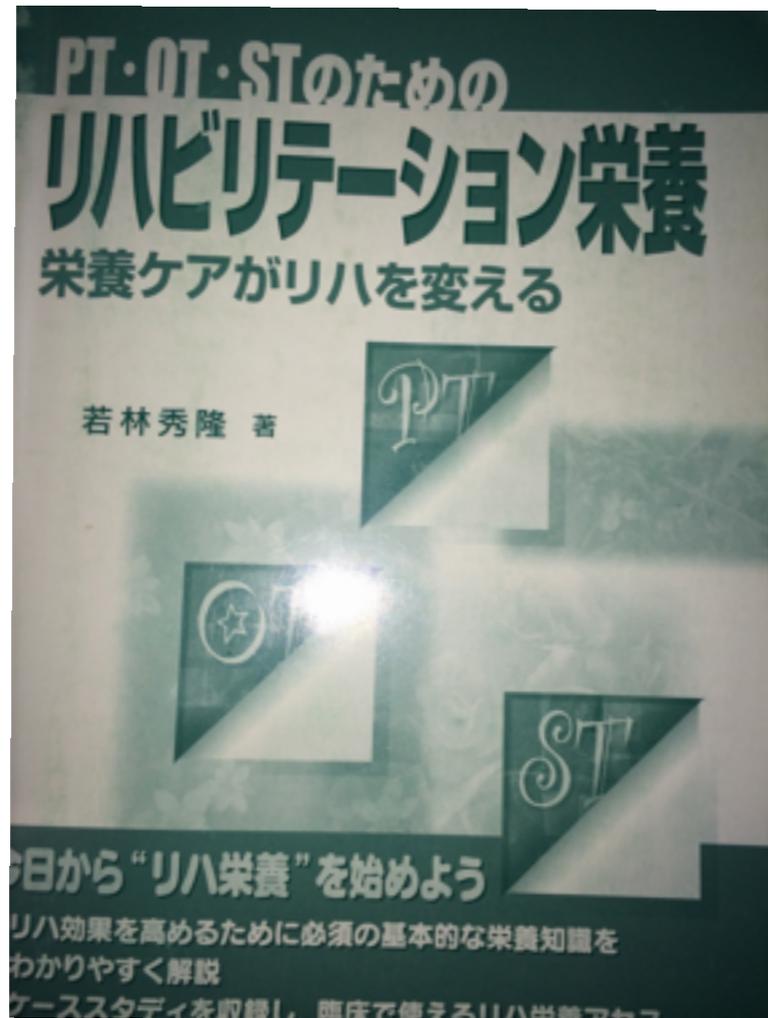
**口腔内のトラブルは多い**

# 効果的な介護予防事業



# リハビリテーション栄養

---



## 在宅支援を成功させる秘訣

---



**多職種で連携する**

2014.4.26 地域連携シンポジウム

**その為には**

2014.4.26 地域連携シンポジウム



2014.4.26 地域連携シンポジウム





医療法人社団

らぽーる新潟

- ゆきよしクリニック
  - »整形外科・リハビリテーション科
  - »訪問リハビリ
  - »通所リハビリ
- ゆきよし訪問看護ステーション
- 楽しいちデイサービス
- ショートステイ・ゆきよし とやの

2014.4.26 地域連携シンポジウム

# 新潟県障害者リハビリテーションセンター 小規模特別養護老人ホーム 昴

社会福祉法人

# 豊潤舎





ご清聴ありがとうございました